広島県医労連青年部

青年部News

No.2

2014年3月13日(木)

2/23(日) 給料明細の見方&生活賃金シミュレーションの学習会を行いました(^^ゞ

午前中は、給与明細の見方について日本医労連青年協の保科雄治さんを講師に学習会を行いました。毎月手にしている給与明細ですが、なかなかじっくり見ていない人がほとんどで、手当てや控除、年金について聞き慣れない言葉に四苦八苦しながらも、一つずつの内容や計算方法について知ることが出来ました。また、住民税や保険料に関しては、広島版で講義してくれました(^^ゞ講義後も、質問だけでなく、各病院の手当ての話、実際にあった給与支給ミスの話、実際に各病院で作っている給与に関する便利ツールの紹介などの発言があり、参加者全員で交流できました。

午後からは、生活賃金シミュレーション広島版を行いました。保科さんから方法についての説明後、『広島市民病院に勤める25～26歳の独身男女』という設定で、3グループに分かれてシミュレーションを始めました。

各グループに実際に広島市民病院に勤める看護師がいたことで、通勤手当のことまで考えて住居を決めたり、昼食は食堂の350円弁当を食べる、看護協会費や病院独自の会費まで入れたりとローカルトークが満載でした。中でも、月に2回のレジャーは、カープ観戦に満場一致で決定と言うのが何より広島らしい意見でした(*´艸`)

この結果(下表参照)から、保科さんより、「正直思ったより低い数字。つつましい生活を意識して行っているので、実際はもっとかかってしまうのではないか。今後、保険料が増えていけば、定昇だけでは、生活が苦しくなる一方。今回の結果や学習したことを活かして、もっと声をあげ、一緒に頑張っていきましょう」と、まとめられました。

東京版と広島版の結果を比較した時に、この結果の差は、地域性であり、この差は、各県で違う最低賃金の差ではないのかなぁと感じました。(東京869円、広島733円で約1.18倍、生活賃金シミュレーションの差は約1.12倍)今回は、東京と広島の結果の比較しか出来ていませんが、全国で取り組みが広がり、もっと様々な県の結果がでたら、最低賃金と生活賃金シミュレーションの結果を比較するのもおもしろいんじゃないかなぁと個人的には思っています(*´艸`)

参加者からは、「なかなか学ぶ機会の少ない給与明細について学べて良かった」という声や、「生活賃金シミュレーションで、リアルな数字が出て良かった。今後の活動に活かしていきたい」「時間は長かったが、とても楽しかった。また、参加したい」という感想が寄せられました。

【生活賃金シミュレーション広島版　結果】　(月額)

	食費	住居	家具 家事用品	水道 光熱費	被服 履物	保健医療 交通･通信	教養娯楽	理美容	交際 その他	合計
男性	44,896	58,250	3,638	6,998	4,285	12,118	16,092	1,907	20,534	168,718
女性					11,144			4,948		178,618

×1.15(所得税･住民税などの各種税金分

男性	194,025円／月	2,328,308円／年
女性	205,410円／月	2,464,920円／年

広島県医労連青年部
〒732-0727　広島県広島市南区稲荷町５－５松田ビル201　TEL082-262-1586